東芝デジタル複合機

クイックスタートガイド[印刷編]

GA-1190J

●このたびは東芝デジタル複合機をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
●お使いになる前に取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は必ず保管してください。

はじめに

このたびは、東芝デジタル複合機 e-STUDIO165/205またはe-STUDIO167/207をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
この**クイックスタートガイド[印刷編]**は、以下のオプションを装着したe-STUDIO165/205またはe-STUDIO167/207用の取扱説明書です。
- ネットワークプリンタユニット

この**クイックスタートガイド[印刷編]**は、付属品、ネットワークシステムの必要条件、ネットワーク接続方法およびネットワーク関係の設定概要について説明しています。また、初期設定リストおよびトラブルシューティングについても記載しています。

上記オプションを装備したe-STUDIO165/205またはe-STUDIO167/207をご使用になる前に、本書をよくお読みください。また、本書をお手元に置いて、大切に保管してください。

使用許諾契約書

この契約は、お客様と東芝テック株式会社(以下「東芝テック」という)および/または東芝テックのサプライヤー(以下「サプライヤー」という)との間の契約です。ソフトウェアパッケージを開封するか或いはソフトウェアの使用を開始する事をもってお客様はこの契約に同意したことになります。契約条項を承認できない場合は、速やかにソフトウェアパッケージ及びマニュアル等の付属品をご返送ください。
ソフトウェアならびに印刷物(マニュアルなどの文書)の著作権を含む知的財産権その他権利は「東芝テック」(東京都品川区東五反田2丁目17番2号)および/または「サプライヤー」が保有しております。

1.定義

"ソフトウェア"とはプリンタドライバソフトウェア, TWAINドライバソフトウェアおよび本製品と一緒に提供されるCDに含まれるソフトウェアをいいます。
"指定機器"とは、お客様がソフトウェアと共に購入した本製品を言います。

2.使用許諾

お客様は、指定機器の各種機能を動作させる目的にのみソフトウェアを使用することができます。
お客様はソフトウェアを貸与またはリースすることはできません。
お客様は、本契約条項に明示されている場合を除き、ソフトウェアを使用、複製、修正、逆コンパイル、逆アセンブル又はその他いかなる方法によってもソフトウェアを変更することはできません。
前号の規程にかかわらず、お客様はバックアップ用としてソフトウェアを一部複製することができます。尚、複製物に含まれる著作権表示について、修正、削除等は行うことができません。
お客様は、ソフトウェアに付随するマニュアル及びその他印刷物を複製できません。

3.期間

お客様は、「東芝テック」および/または「サプライヤー」に対し文書にて通知することにより、いつでもこの契約を解約することができます。また、お客様がこの契約の条項に違反した場合には、この契約は自動的に解除されます。いずれの場合も、お客様には、「東芝テック」および/または「サプライヤー」からの連絡内容に従って、ソフトウェア及びそのバックアップを破棄もしくは返却していただきます。

4.保証

①「東芝テック」および/または「サプライヤー」は、お客様が、ソフトウェアと共に　本製品を購入した日から90日以内は、ソフトウェアが記録されている媒体が通常の使用においては、材質、製造上、もしくは記録上の欠陥がないことを保証します。
②「東芝テック」および/または「サプライヤー」は、ソフトウェアに含まれる機能がお客様の要件を満たしていること及びソフトウェアの動作が常に欠陥のない状態であることを保証するものではありません。
③「東芝テック」および/または「サプライヤー」は、本項目上記①の保証以外はいかなる場合においても、明示又黙示の保証や表明をせず、一切責任を負いません。ソフトウェアに関し、第三者の権利の不侵害および、商品適合性またはある特定の使用目的への適合性を含み、またこれに限定せず、いかなる黙示の保証も否認されます。
④「東芝テック」および/または「サプライヤー」は、ソフトウェアの使用または使用不能から発生する直接、間接、特別、偶発的または付随的障害につき、かかる損害を含み、またこれに限定せず、いかなる損害に対する補償を一切いたしません。

5.一般事項

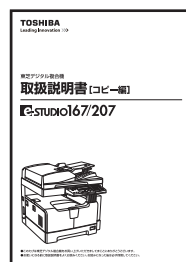
お客様は、ソフトウェアについて、第三者に使用権を設定し、または譲渡することはできません。
お客様は、本契約をお読みになり、上記の条項を承認したことをご確認されたものとし、さらに本契約は、ソフトウェアに関する唯一完全な契約であり、かつ、本契約はお客様が本契約の主要事項に関連して受け取ったいかなる情報にも優先することに同意されたものとします。
本契約は日本国の法律あるいは、「サプライヤー」の選択により、本契約により生じた紛争及び本契約に関連する紛争に関して、関連する「サプライヤー」の指定した国の法律に準拠するものとします。

本書をお読みになる前に

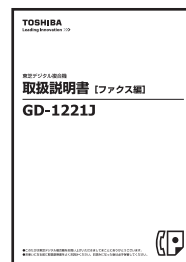
取扱説明書の構成

e-STUDIO165/205またはe-STUDIO167/207の取扱説明書は、以下のように構成されています。目的に応じて適切な取扱説明書をお読みください。なお、本書は**クイックスタートガイド[印刷編]**です。

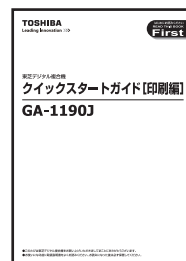
基本機能

取扱説明書[コピー編](冊子)
コピー機能を中心に、本機の基本的な使いかたを説明しています。また、必ず守っていただきたい安全上のご注意も記載しています。本機を使用する前に必ずお読みください。

ファクス機能

ファクス機能を使用するためには、オプションのファクスキットGD-1221Jが必要です。

取扱説明書[ファクス編](冊子)
ファクス機能の使いかたを説明しています。ファクスの送信/受信に関して、基本的なものから応用的なものまで、あらゆる機能を使用することができます。

印刷機能

印刷機能を使用するためには、オプションのネットワークプリンタユニットGA-1190Jが必要です。

クイックスタートガイド[印刷編](冊子、本書です)
GA-1190Jの付属品、必要な環境条件、ネットワークの接続概要など、印刷機能に関する基本的なことを説明しています。また、トラブルシューティングについても記載しています。印刷機能を使用する前に必ずお読みください。

ネットワーク管理ガイド[印刷編](PDFファイル)
ネットワークの接続、各コンポーネントの設定など、ネットワークを構築して印刷機能を使用するために必要なことを説明しています。

設定ガイド[印刷編](PDFファイル)

本書は、以下のような2部編成になっています。

本体編: 本機の操作パネルによる印刷関連の設定方法について説明しています。

TopAccess編: 付属ユーティリティ「TopAccess」の使いかたを説明しています。Webブラウザを利用して本機の設定や管理を行うことができます。

印刷ガイド(PDFファイル)

クライアントソフトウェアのインストール、プリンタドライバの使いかたなど、コンピュータから本機へ印刷するために必要なことを説明しています。

ネットワークファクスガイド(PDFファイル)

クライアントソフトウェアのインストール、N/W-Faxドライバの使いかた、付属アプリケーションソフトウェア「AddressBook Viewer」の使いかたなど、コンピュータからネットワークを経由してファクス送信するために必要なことを説明しています。

スキャン機能

スキャン機能を使用するためには、オプションのスキャナアップグレードキットGA-1200Jが必要です。

クイックスタートガイド[スキャン編](PDFファイル)

GA-1200Jの付属品、必要な環境条件、ネットワークの接続概要など、スキャン機能に関する基本的なことを説明しています。また、トラブルシューティングについても記載しています。スキャン機能を使用する前に必ずお読みください。

ネットワーク管理ガイド[スキャン編](PDFファイル)

ネットワークの接続、各コンポーネントの設定など、ネットワークを構築してスキャン機能を使用するために必要なことを説明しています。

設定ガイド[スキャン編](PDFファイル)

本書は、以下のような2部編成になっています。

本体編: 本機の操作パネルによるスキャン関連の設定方法について説明しています。

TopAccess編: 付属ユーティリティ「TopAccess」の使いかたを説明しています。Webブラウザを利用して本機の設定や管理を行うことができます。

スキャンガイド(PDFファイル)

TWAINドライバのインストールや使いかた、各種スキャン機能の使いかたなど、本機でスキャン機能を使用するために必要なことを説明しています。

PDFファイル形式の取扱説明書を読むには

PDF(Portable Document Format)ファイル形式の取扱説明書は、コンピュータにインストールされたAdobe ReaderまたはAdobe Acrobat Readerにより表示/印刷することができます。お使いになるコンピュータにAdobe ReaderまたはAdobe Acrobat Readerがインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードするなどして、あらかじめインストールしておいてください。

本書の読みかた

本文中の記号について

本書では、重要事項には以下の記号を付けて説明しています。これらの内容については必ずお読みください。

注 意 操作するうえでご注意いただきたい事柄を示しています。

補 足 操作の参考となる事柄や、知っておいていただきたいことを示しています。

📖 関連事項を説明しているページを示しています。必要に応じて参照してください。

商標について

- Windows 98の正式名称は、Microsoft Windows 98 Operating Systemです。
- Windows Meの正式名称は、Microsoft Windows Me Operating Systemです。
- Windows 2000の正式名称は、Microsoft Windows 2000 Operating Systemです。
- Windows XPの正式名称は、Microsoft Windows XP Operating Systemです。
- Windows Server 2003の正式名称は、Microsoft Windows Server 2003 Operating Systemです。
- Windows Vistaの正式名称は、Microsoft Windows Vista Operating Systemです。
- Microsoft、Windows、Windows NT、またはその他のマイクロソフト製品の名称及び製品名は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Apple、AppleTalk、Macintosh、Mac、Mac OS、Safari、TrueTypeおよびLaserWriterは、米国Apple Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Adobe、Adobe Acrobat、Adobe Reader、Adobe Acrobat Reader およびPostScriptは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- Mozilla、Firefox、Firefoxロゴは、米国Mozilla Foundationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Netscapeは、Netscape Communications Corporationの商標です。
- IBM、ATおよびAIXは、International Business Machines Corporationの商標です。
- NOVELL、NetWare、NDSは米国NOVELL, Inc.の商標または登録商標です。
- TopAccessは、東芝テック株式会社の登録商標です。
- その他、本書に掲載されている会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標である場合があります。

本書中の情報の使用については特許に関する法的責任は生じないものとします。

免責事項

次のいずれかに該当して発生した障害については、弊社は責任を負いません。

1. 取扱説明書記載事項に反するお取り扱い、お取り扱い上のはなはだしい不注意および誤用の場合
2. 火災、天災、地変、異常電圧およびこれに類する災害による場合
3. 弊社が認定するサービスエンジニア以外による改造、分解、移動、修理に起因する場合
4. 弊社が推奨するコピー用紙、その他消耗品、部品以外の使用による場合

上記以外の場合においても、本製品、オプション、およびそれらに附属または内蔵のソフトウェアの使用または使用不能（故障、誤動作、ハングアップ、ウイルス感染その他の不具合を含むが、これに限定されない）から生じた、逸失利益、データの損失、その他特別な、付随的、結果的、間接的損害をはじめとする損害、および第三者からの請求等について、弊社がそのような損害の可能性について知らされていた場合であっても、弊社は一切責任を負いません。

弊社が関与しないハードウェア、ソフトウェアなどとの組み合わせによる使用不能（故障、誤動作、ハングアップ、ウイルス感染その他の不具合を含むが、これに限定されない）から生じた損害に関し、弊社は一切責任を負いません。

セキュリティに関するご利用上の注意事項

本製品のセキュリティ機能を正しくご利用いただくため、ご使用前に本説明をよくお読みください。

管理者の方へ

- 本製品の設置場所において、ハードウェア取り外しや不適切な分解などの、物理的なセキュリティ問題が発生する恐れがある場合は、別途入退室管理等の物理セキュリティ対策をお願い致します。
- 本製品をインターネットなどの外部ネットワークと接続する場合、設定の不備による情報漏洩や、悪意のある不正なアクセスによる影響を防止するため、別途ファイアウォール等で保護されたネットワーク環境でご利用いただきますようお願い致します。
- 不正に設定値を変更されるなどの操作を防ぐため、本製品をご使用いただく前に、本製品に設定されている工場出荷時の初期管理者パスワードを必ず変更していただきますようお願い致します。また管理者パスワードは定期的に変更していただきますようお願い致します。
- ネットワーク機能を正しくご利用いただくため、必ず「ネットワーク管理ガイド」をお読みになり、所定の機能を設定していただくとともに、あわせて一般利用者の方へ利用方法の説明をお願い致します。
- 本製品のセキュリティを保つため、設定されたネットワーク機能が有効になっているか常に確認してください。異常を発見された場合は、すみやかにサービスエンジニアに連絡願います。確認方法につきましては「ネットワーク管理ガイド」をご覧ください。

目次

第5章　付録

1

お使いになる前に

本章では、オプション構成の詳細について説明します。

オプション構成による機能の拡張

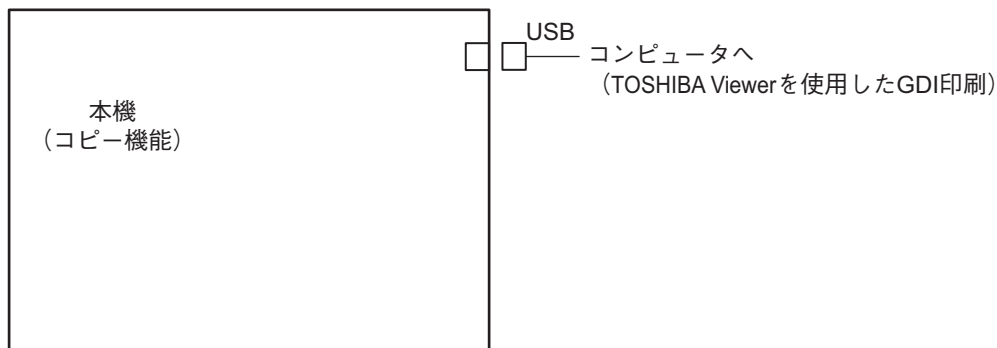
ここでは、各オプション（ネットワークプリンタユニット、ファクスキット、拡張キーボード）を使用したときに可能となる機能の概要について説明します。
オプションのファクスキットおよび拡張キーボードの機能詳細については、**取扱説明書[ファクス編]**を参照してください。

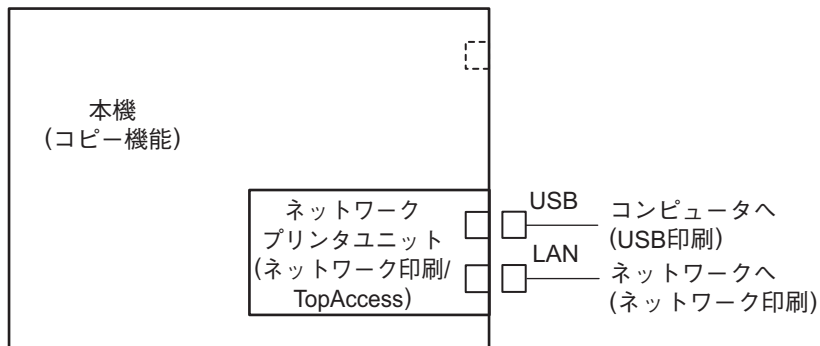
注 意

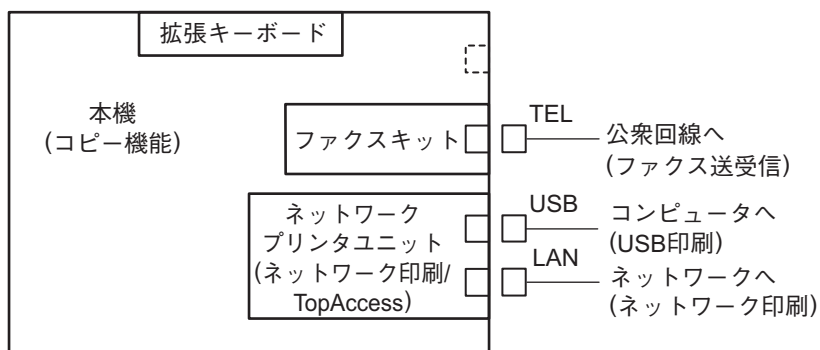
ネットワークプリンタユニットを装着すると、本体に最初から付いていたUSB端子は使用できなくなります。このため、TOSHIBA Viewerを使った、コンピュータからの印刷やTWAINドライバによるスキャンなどはできなくなります。

下図に、オプション構成と機能の概要を示します。

本体のみ

USBコネクタを使用して、TOSHIBA Viewerを使用したGDI印刷などができます。

ネットワークプリンタユニットの装着

ネットワーク印刷ができます。（ネットワークプリンタユニットのUSBコネクタを使用して、USB印刷を併用することもできます。）
また、付属ユーティリティのTopAccessを使用することにより、クライアントコンピュータから本機の設定や管理を行うことができます。

ネットワークプリンタユニット、ファクスキット、拡張キーボードの装着

- **ネットワークプリンタユニット**
  ネットワーク印刷ができます。(ネットワークプリンタユニットのUSBコネクタを使用して、USB印刷を併用することもできます。)
  また、付属ユーティリティのTopAccessを使用することにより、クライアントコンピュータから本機の設定や管理を行うことができます。
- **ファクスキット/拡張キーボード**
  公衆回線を介したファクス送受信ができます。
  さらに、ネットワークプリンタユニットと組み合わせることにより、ネットワークファクス送信(クライアントコンピュータからの文書送信)を行うことができます。
  ＊ 拡張キーボードは、ファクス宛先の入力や登録に使用します。

オプションキットの付属品の確認

ここではオプションのネットワークプリンタユニットの付属品について説明します。付属品がすべて揃っていることをご確認ください。
万一不足していたり、破損しているものがあったときは、お手数ですが、弊社販売店までご連絡ください。

ネットワークプリンタユニット

ネットワークプリンタユニットには、以下の付属品が含まれています。各CD-ROMに収録されている内容については、以下のページを参照してください。
📖 P.15「CD-ROMについて」

クイックスタートガイド［印刷編］

Client Utilities CD-ROM

User Documentation CD-ROM

CD-ROMについて

ここでは、ネットワークプリンタユニットに付属しているCD-ROMの種類と、CD-ROMの収録内容について説明します。

ネットワークプリンタユニットのCD-ROM

User Documentation CD-ROM

User Documentation CD-ROM には、以下の各取扱説明書がPDF形式で収録されています。

- クイックスタートガイド[印刷編]
- ネットワーク管理ガイド[印刷編]
- 設定ガイド[印刷編]
- 印刷ガイド
- ネットワークファクスガイド

Client Utilities CD-ROM

Client Utilities CD-ROMには、以下のクライアントソフトウェアが収録されています。詳細については、以下のページを参照してください。

📖 P.16「クライアントソフトウェアについて」

Windows専用

- PCL6プリンタドライバ
- PS3プリンタドライバ
- N/W-Faxドライバ
- AddressBook Viewer

Macintosh専用

- Mac OS 8.6/9.xおよびMac OS X 10.1/10.2クラシックモード用PPDファイル
- Mac OS X 10.2.4～Mac OS X 10.4.x用PPDファイル

Admin Client専用

- MIB
- CUPS（UNIX用）

その他

- TopAccess言語データ

クライアントソフトウェアについて

ここでは、Client Utilities CD-ROMに収録されているクライアントソフトウェアの詳細について説明します。

ネットワークプリンタユニットのClient Utilities CD-ROM

ネットワーク印刷機能用のクライアントソフトウェア

以下のクライアントソフトウェアを使ってネットワーク印刷をすることができます。

- **PCL6プリンタドライバ**
  ワープロや表計算などのような一般的なアプリケーションから印刷するのに適しています。

- **PS3プリンタドライバ**
  ワープロや表計算などのような一般的なアプリケーションや、DTPに用いるようなPostScriptに準拠したアプリケーションから印刷するのに適しています。

- **Macintosh PPDファイル**
  Macintoshコンピュータから印刷するためのPPDファイルです。PPDファイルは、Mac OS 8.6/9.xおよびMac OS X 10.1/10.2(クラシックモード)用とMac OS X 10.2.4～Mac OS X 10.4.x以降用を、別々に提供しています。これらのPPDファイルを使用することにより、TCP/IPまたはAppleTalkネットワーク環境でMacintoshコンピュータから印刷を行うことができます。

- **CUPS(UNIX)**
  CUPS用ファイルを使用して、UNIXワークステーション上でCUPS印刷システムを使用することができます。

補 足

上記クライアントソフトウェアの更なる詳細については、**印刷ガイド**を参照してください。

ネットワークファクス機能用のクライアントソフトウェア

- **N/W-Faxドライバ**
  N/W-Faxドライバでは、ファクス宛先リストを指定し、お使いのコンピュータから本機を介して複数の宛先またはグループへ電子文書をファクス送信することができます。

- **AddressBook Viewer**
  AddressBook Viewerを使用すると、宛先のファクス番号を簡単に管理することができます。また本機アドレス帳をお使いのコンピュータにダウンロードして使用することもできます。AddressBook Viewerで管理している宛先は、N/W-Faxで文書をファクス送信する際に使用することができます。

補 足

上記クライアントソフトウェアの更なる詳細については、**ネットワークファクスガイド**を参照してください。

2

必要条件について

本章では、システムの必要条件について説明します。

システム必要条件

本機は、下記に示すさまざまな環境下で使用できます。利用できる機能は、ご使用になる環境により異なります。ここでは、機能ごとに必要となる環境について説明します。

補 足

本機のコピー機能は、特別な環境を必要としません。電源をオンにすれば、コピー機能を使用できます。

一般的必要事項

お使いのコンピュータと本機を接続するために下記のケーブルが必要です。
USB接続用：　USB2.0互換ケーブル
Ethernet接続用：　10BASE-T/100BASE-TX（カテゴリ5 RJ-45コネクタ）

補 足

- USBケーブルとEthernetケーブルは、併用して接続することができます。
- クロスケーブルは、動作が不安定なため、サポートされていません。

ネットワークプリンタユニットのみ使用時

印刷機能を使用するには、以下の環境が必要です。

- **Webベース管理ユーティリティTopAccess**
  ネットワークプロトコル：TCP/IP、HTTP
  Windows用ブラウザ：　Microsoft Internet Explorer 5.5 SP2 以上
  　Mozilla Firefox 1.5.0.4 以上
  Macintosh用ブラウザ：Safari 2.0（412.2）以上
  　Mozilla Firefox 1.5.0.4 以上
  UNIX用ブラウザ：　Mozilla Firefox 1.5.0.4 以上

印刷機能

- **Windowsプラットフォームから印刷する場合**
  ディスプレイ解像度：1024 x 768ドット以上
  ディスプレイ色：High Color（16ビット）以上を推奨
  CPU：　Pentium 133 MHz（Pentium 266 MHz以上を推奨）
  メモリ：　64MB以上（Windows 98）
  　96MB以上（Windows Me/NT 4.0）
  　128MB以上（Windows 2000/XP/Server 2003）
  　512MB以上（Windows Vista）
  OS：　Windows 98 Operating System、日本語版
  　Windows Me Operating System、日本語版
  　Windows NT Workstation Operating System 4.0、日本語版
  　Windows NT Server Network Operating System 4.0、日本語版
  　Windows 2000 Professional Operating System、日本語版
  　Windows 2000 Server Operating System、日本語版
  　Windows XP Home Edition Operating System、日本語版
  　Windows XP Professional Operating System、日本語版
  　Windows Server 2003 Operating System、日本語版
  　Windows Vista Operating System、日本語版

インターフェイス：USB 2.0、Ethernet
ネットワークプロトコル：TCP/IP、IPX/SPX
印刷プロトコル：Raw TCP、LPR/LPD、IPPv1.1、NetWare PSERVER（NDS／バインダリ）
NetWareプリントサーバー（NetWareファイルサーバーを使って印刷する場合）
NetWare 5.1/6.5（NDS／NDPS）

注 意

- Windows 98およびWindows NT4.0では、USB印刷はサポートされていません。
- Windows 98では、IPP印刷はサポートされていません。

- **Macintoshプラットフォームから印刷する場合**

ディスプレイ解像度：　1024 x 768 ドット以上
OS：　Mac OS 8.6、Mac OS 9.x、Mac OS X 10.1/10.2（クラシックモード）
Mac OS X 10.2.4～Mac OS X 10.4.x
インターフェイス：　Ethernet
ネットワークプロトコル：　TCP/IP、AppleTalk、Bonjour（Mac OS X 10.4.x）
印刷プロトコル：　AppleTalk、LPR/LPD、IPP、Bonjour
プリンタドライバ：　LaserWriter 8*

* Mac OS 8.6/9.xおよびMac OS X 10.1/10.2クラシックモードでお使いの場合のみ必要

注 意

Macintoshでは、USB印刷はサポートされていません。

- **UNIXプラットフォームから印刷する場合**

OS：　CUPSのインストールされたOS
インターフェイス：　Ethernet
ネットワークプロトコル：　TCP/IP
印刷プロトコル：　LPD/LPR、IPPv1.1

ネットワークプリンタユニット、ファクスキット、拡張キーボードの使用時

印刷機能およびネットワークファクス機能を使用するには、以下の環境が必要です。

- 印刷機能

📖 P.20「ネットワークプリンタユニットのみ使用時」

- ネットワークファクス機能

インターフェイス：　公衆回線

- N/W-Faxドライバ/AddressBook Viewer

下記以外は、印刷機能の環境と同様です。
インターフェイス：　Ethernet
ネットワークプロトコル：　TCP/IP

3

コンピュータとの接続

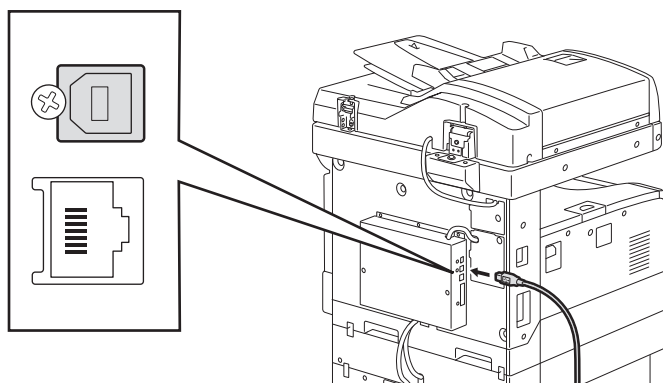
本章では、オプションキットのコネクタをコンピュータまたはネットワークに接続する方法について説明します。

USB接続

ここでは、USB2.0互換ケーブルを使って本機をコンピュータに接続する方法について説明します。

注 意

- USBケーブルは、付属品に含まれません。お使いのコンピュータに合ったケーブルをご用意ください。
- ネットワークプリンタユニットを装着すると、本体に最初から付いていたUSB端子は使用できなくなります。ここで接続するUSBコネクタはネットワークプリンタユニットのコネクタです。

1 **ネットワークプリンタユニット取付け後、本体後部のUSBインターフェイスコネクタにUSBケーブルを挿入します。**

2 **USBケーブルのもう一端を、お使いのコンピュータのUSBポートに接続します。**

3 **本機とコンピュータの電源をオンにします。**

ネットワーク接続

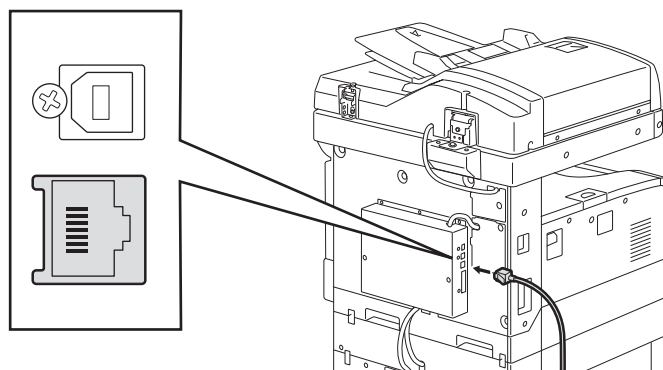
ここでは、本機をネットワークに接続する方法について説明します。

注 意

10BASE-Tケーブル、100BASE-TXケーブルは、付属品に含まれません。ご使用のネットワークに合ったケーブルをご用意ください。

1 **ネットワークプリンタユニット取付け後、本体後部のネットワークインターフェイスコネクタに10BASE-Tまたは100BASE-TXケーブルを挿入します。**

2 **本機の電源をオンにします。**

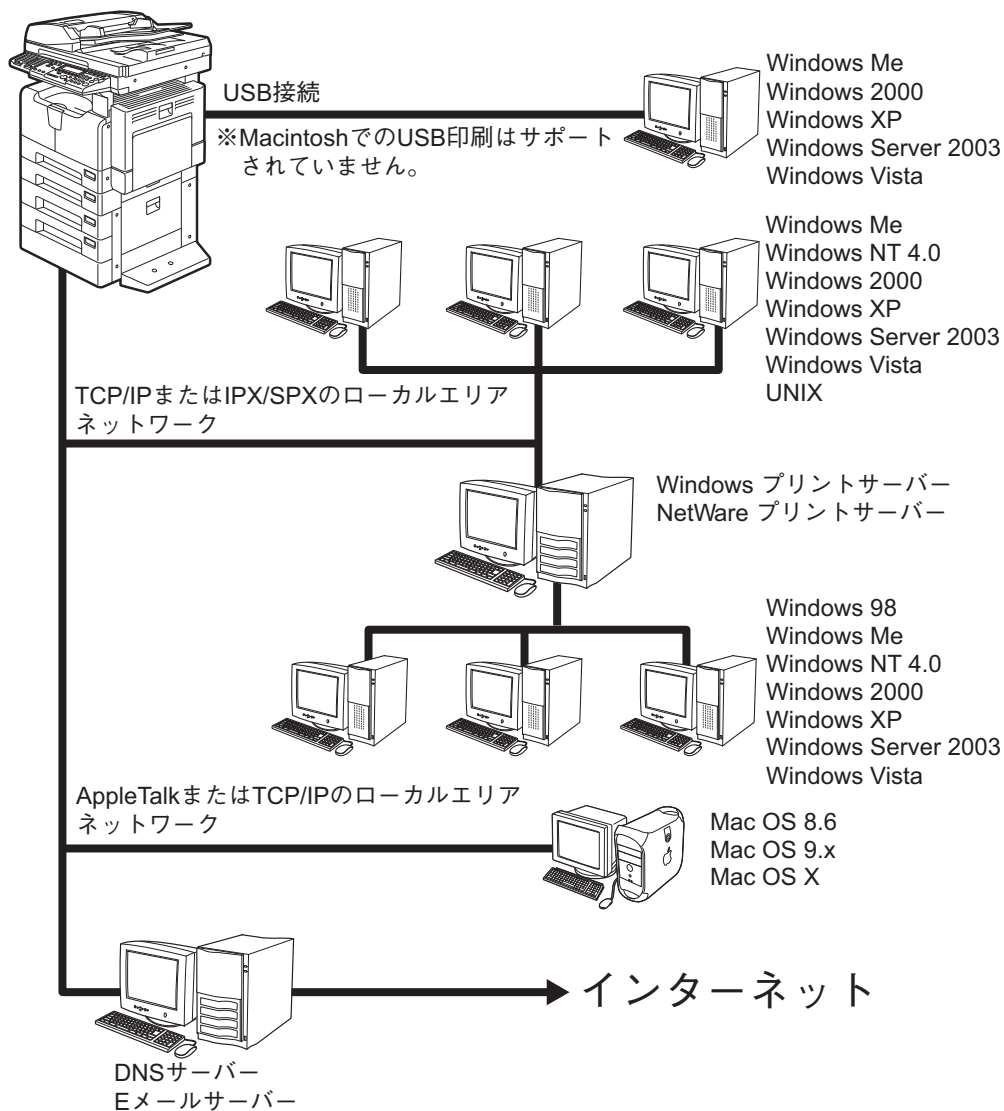
4

セットアップフロー

本章では、オプションキット使用時のセットアップ方法について説明します。

接続構成の概要

本機の接続環境

本機は、種々の電子文書処理サービス機能をサポートしています。USBケーブルを直接接続するサービスや、印刷用のネットワーク接続サービスなどがあります。これらの機能を使用するためには、管理者がクライアントコンピュータ、サーバーおよび本機のネットワーク設定を正しく行う必要があります。

下図に、接続可能な構成を示します。

接続構成で使用可能な機能

接続構成により使用可能な機能は異なります。ここでは、それぞれの構成で使用できる機能について説明します。

補 足

以下に説明する接続構成は、同時に使用することができます。たとえば、USBケーブルを直接接続した状態で、TCP/IPのローカルエリアネットワークに同時に接続することができます。この場合、ユーザは、ここの接続構成で説明しているすべての機能を使用することができます。

USB接続の構成

本機を、USBケーブルを使ってお使いのコンピュータに直接接続すると、以下の機能を使用できます。

印刷機能（ネットワークプリンタユニットが必要）

- Windowsコンピュータからの USB印刷

注 意

Windows 98およびWindows NT 4.0では、USB印刷はサポートされていません。

TCP/IPのローカルエリアネットワークへの接続構成

本機をWindowsコンピュータ、Macintoshコンピュータ、およびUNIXワークステーションが接続されているTCP/IPのローカルエリアネットワークに接続すると、以下の機能を使用できます。

印刷機能（ネットワークプリンタユニットが必要）

- WindowsコンピュータからのRaw TCP印刷またはLPR印刷
- WindowsコンピュータからのIPP印刷
- NetWare 5.1/6.0/6.5のNDS、またはNDPSモードを使ったWindowsコンピュータからのNovell印刷
- MacintoshコンピュータからのLPR、IP、IPPおよびAppleTalk印刷
- MacintoshコンピュータからのBonjour印刷（Mac OS X 10.4.x）
- UNIXワークステーションからのIPPおよびLPR印刷

TopAccess（ネットワークプリンタユニットが必要）

- TopAccessを使ったクライアントコンピュータによる本機の管理および設定

ネットワークファクス機能（ネットワークプリンタユニット、ファクスキット、拡張キーボードが必要）

- N/W-Faxドライバを使ったWindowsコンピュータからのネットワークファクスの送信

IPX/SPXのローカルエリアネットワークへの接続構成

本機をWindowsコンピュータやNetWareファイルサーバーが接続されているIPX/SPXのローカルエリアネットワークに接続すると、以下の機能を使用できます。

印刷機能（ネットワークプリンタユニットが必要）

- NetWare 5.1/6.0/6.5のNDPSモードを使ったWindowsコンピュータからのNovell印刷
- NetWare 5.1/6.0/6.5のNDSモードを使ったWindowsコンピュータからのNovell印刷

インターネット接続構成

本機をインターネットにアクセスできるネットワークに接続すると、以下の機能を使用することができます。

印刷機能（ネットワークプリンタユニットが必要）

- インターネットを経由したWindowsコンピュータからのIPP印刷

注 意

Windows 98では、IPP印刷はサポートされていません。

セットアップについて

本機をネットワークプリンタ、ネットワークファクスとしてどのように動作させ、管理していくかを設定します。本機は初期設定のままでも使用できますが、本機をよりよく動作させるためには、以下の各参照先の設定を行う必要があります。

装置基本設定の確認

ネットワークを介して本機を使用する前に、以下の参照先に従って、本機の基本的な設定を確認してください。
P.32「装置基本設定の確認」

ネットワーク文書処理システムの設定

本機は、お使いのネットワークに接続すればすぐに使えるように準備された複合機です。
ただし、以下で説明するように本機のそれぞれの機能が正しい環境に選択されているか、また有効な設定になっているかを確認してからお使いください。お使いの環境によっては、環境に合わせた設定を行う必要があります。
なお、お使いの環境にごくわずかの環境を追加するだけで、高度な文書処理システムを構築することができるように設計されています。
以下の表に、それぞれの環境に合った文書処理機能を構築するためのセットアップ項目を示します。関連する各取扱説明書を参照し、セットアップを行ってください。

オプション	セットアップ内容	説明	参照先
ネットワークプリンタユニット	USB印刷	USB印刷のセットアップ	P.33「USB印刷のセットアップ手順」
ネットワークプリンタユニット	ネットワーク印刷	• Windowsコンピュータのセットアップ • Macintoshコンピュータのセットアップ • UNIXワークステーションのセットアップ	**ネットワーク管理ガイド[印刷編]**
ネットワークプリンタユニット、ファクスキット、拡張キーボード	ネットワークファクス	ネットワークファクス送信のセットアップ	
ネットワークプリンタユニット	TopAccess	TopAccess環境のセットアップ	P.34「TopAccessのセットアップ手順」

装置基本設定の確認

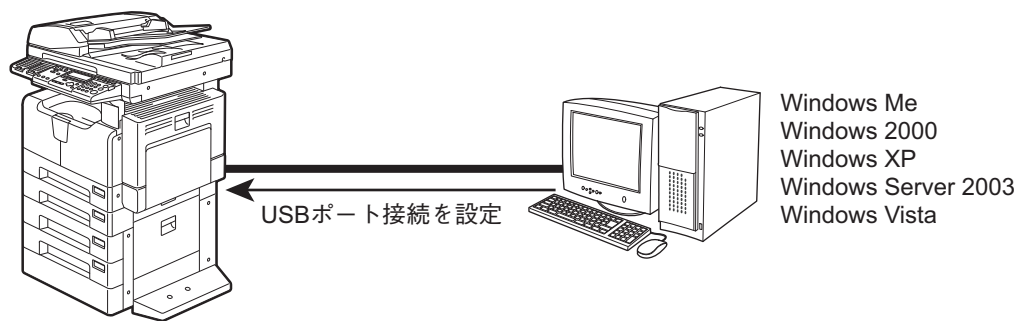
ここでは、ネットワークを介して本機を使用する前に設定すべき項目について説明します。
以下の設定が済んでいることを確認してください。

項目	説明／参照
部門コードを設定する	部門コード単位でのネットワーク印刷を可能にするために、部門コードを設定しておく必要があります。 参照： **取扱説明書［コピー編］** 第5章「本機の設定を変更する」 📖「部門管理」
カセットの用紙サイズを設定する	ネットワーク印刷に先立って、本機の各カセットの用紙サイズが指定されていることを確認します。 参照： **取扱説明書［コピー編］** 第5章「本機の設定を変更する」 📖「用紙サイズの設定」
機器情報を設定する	ネットワーク印刷に先立って、本機の機器情報が設定されていることを確認します。 参照： **設定ガイド［印刷編］** 第10章「TopAccessの管理者タブページーセットアップメニュー（プリンタ機能）」 「装置設定をセットアップする」 📖「装置情報の設定」
ターミナルIDを設定する	オプションのファクスキットおよび拡張キーボードを装着した場合は、ファクス端末情報を見分けるための自局名を指定します。 参照： **取扱説明書［ファクス編］** 第5章「各種設定・登録のしかた」 📖「自局名の登録のしかた」

USB印刷のセットアップ手順

本機は、USBケーブルを使ってプリンタとして使用することができます。USBケーブルを使って接続するときは、特別な設定は必要ありません。本機とお使いのコンピュータを接続し、プリンタドライバをインストールすれば、USB印刷機能が使えます。

注 意

Windows 98およびWindows NT4.0では、USB印刷はサポートされていません。

セットアップ手順	説明／参照
本機を接続する	USBケーブルを使って本機とお使いのコンピュータを接続します。 参照: **クイックスタートガイド[印刷編](本書)** 第3章「コンピュータとの接続」 📖 P.24「USB接続」
プリンタドライバをインストールする	プリンタドライバをセットアップします。 参照: **印刷ガイド** 第２章「クライアントソフトウェアをインストールする」 「Windowsクライアントソフトウェアをインストールする」 📖「プリンタドライバをインストールする(USB印刷)」
プリンタドライバを設定する	オプションと部門コードを設定します。 参照: **印刷ガイド** 第３章「印刷する」 「Windowsアプリケーションから印刷する」 📖「プリンタドライバを使用する前に」

TopAccessのセットアップ手順

Webベースの装置管理ユーティリティTopAccessでユーザや管理者はお使いのコンピュータからリモートで本機を管理することができます。TopAccessで以下の機能などを使用できます。

- 本機の装置情報の閲覧や設定
- アドレス帳の管理

TopAccessの管理者機能では、管理者は本機の設定とメンテナンスを行うことができます。

以下の手順で、本機とコンピュータをTCP/IP環境のネットワークに接続し、本機のHTTPネットワークサービスを有効にしてください。

セットアップ手順	説明／参照
本機を接続する	ネットワークケーブルで本機をネットワークに接続します。 参照： **クイックスタートガイド[印刷編] （本書）** 第3章「コンピュータとの接続」 P.25「ネットワーク接続」
TCP/IPを設定する	IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを割り当てます。 参照： **設定ガイド[印刷編]** 第5章「ネットワーク設定（本体）」 「TCP/IPの設定」
HTTPネットワークサービスを設定する	HTTPネットワークサービスを有効に設定します。 参照： **設定ガイド[印刷編]** 第5章「ネットワーク設定（本体）」 「HTTPの設定」

5

付録

初期設定リスト

以下に本機の印刷関係の初期設定値を示します。

補 足

- 初期設定値とは、ネットワークプリンタユニットの工場出荷時の設定の値を言います。
- 本体の操作パネルから設定リストを印刷することにより、ここで示した各設定の現在の値を知ることができます。システム設定リストの印刷方法は以下の取扱説明書を参照してください。
  設定ガイド[印刷編]
  第4章「リスト印刷(本体)」
  各種のリストを印刷するには
  📖「設定リスト」

ネットワーク設定(NETWORK SETTING)

一般設定(GENERAL)

通信速度/通信方式 .... 自動(AUTO)
(ETHERNET SPEED/DUPLEX MODE)

TCP/IP

アドレス設定方法(ADDRESS MODE)....................... 自動(DYNAMIC)
IPアドレス(IP ADDRESS)... 未定義
サブネットマスク(SUBNET MASK).......................... 未定義
ゲートウェイ(DEFAULT GATEWAY)....................... 未定義

IPX/SPX

IPX/SPX使用(ENABLE IPX/SPX)............................. 有効(ENABLE)
フレームタイプ(FRAME TYPE)................................ 自動(AUTO SENSE)

AppleTalk(APPLE TALK)

AppleTalk使用(ENABLE APPLE TALK)................. 有効(ENABLE)
デバイス名(DEVICE NAME)...................................... MFP_ <NICのシリアル番号>
AppleTalkゾーン(DESIRED ZONE).......................... *

DNS(DNS SESSION)

DNS使用(ENABLE DNS).. 有効(ENABLE)
プライマリDNSサーバーアドレス................................ 0.0.0.0
(PRIMARY DNS SERVER ADDRESS)
セカンダリDNSサーバーアドレス................................ 0.0.0.0
(SECONDARY DNS SERVER ADDRESS)

DDNS（DDNS SESSION）

DDNS使用（ENABLE DDNS） .... 有効（ENABLE）
ホスト名（HOST NAME） .... MFP- <NICのシリアル番号>
ドメイン名（DOMAIN NAME） .... 未定義

NetWare（NETWARE SESSION）

バインダリサーバー使用（ENABLE BINDERY）......... 有効（ENABLE）
NDS使用（ENABLE NDS） .... 有効（ENABLE）
サービスコンテキスト（CONTEXT） .... 未定義
サービスツリー（TREE）.. 未定義
優先サーバー（SEARCH ROOT） .... 未定義

Bonjour（BONJOUR SESSION）

Bonjour使用（ENABLE BONJOUR）.......................... 有効（ENABLE）
Link-Localホスト名 .... MFP_<NICのシリアル番号>
（LINK-LOCAL HOST NAME）
サービス名（SERVICE NAME).................................... TOSHIBA e-STUDIOXXXX-
<シリアル番号>

HTTP（HTTP NETWORK SERVICE）

HTTPサーバー使用（ENABLE HTTP SERVER)....... 有効（ENABLE）
プライマリポート番号.. 80
（PRIMARY PORT NUMBER）
セカンダリポート番号.. 8080
（SECONDARY PORT NUMBER）

SNMP（SNMP NETWORK SERVICE）

SNMP使用（ENABLE SNMP)...................................... 有効（ENABLE）
リードコミュニティ（READ COMMUNITY).............. public
認証トラップ使用 .... 有効（ENABLE）
（ENABLE AUTHENTICATION TRAP）
警告トラップ使用（ENABLE ALERTS TRAP).......... 有効（ENABLE）
トラップ送信先1（IP TRAP ADDRESS1)................. 0.0.0.0
IPトラップコミュニティ .... public
（IP TRAP COMMUNITY）

プリントサービス設定（PRINT SERVICE SETTING）

Raw TCP印刷（RAW TCP PRINT）

Raw TCP印刷使用（ENABLE RAW TCP） .... 有効（ENABLE）
ポート番号（PORT NUMBER).................................... 9100

LPD印刷（LPD PRINT）

LPD印刷使用（ENABLE LPD）..................................... 有効（ENABLE）
ポート番号（PORT NUMBER).................................... 515
LPDバナー（BANNERS） .... OFF

IPP印刷（IPP PRINT）

IPP印刷使用（ENABLE IPP） .... 有効（ENABLE）
IPPポート80使用（ENABLE PORT 80） .... 有効（ENABLE）
ポート番号（PORT NUMBER).................................... 631
URL .... http://<IPアドレス>:631/Print

NetWare印刷（NETWARE PRINT）

NetWareログイン名（LOGIN NAME)......................... MFP_ <NICのシリアル番号>
パスワード（PASSWORD） .... 未定義
印刷キューポーリングレート 5秒
（PRINT QUEUE SCAN RATE）

ネットワーク印刷セットアップ時のトラブルシューティング

ここでは、ネットワーク印刷のセットアップを行う際のトラブルシューティングについて説明します。ネットワーク印刷は、本機にオプションのネットワークプリンタユニットを装着することにより可能になります。
ここでは、下表の項目について説明しています。これらは、本機の他の取扱説明書(PDF)から転記したものです。

項目	転記元の取扱説明書
ネットワーク設定チェックリスト 📖 P.39「ネットワーク設定チェックリスト」	**ネットワーク管理ガイド[印刷編]**
本機の検出と印刷の確認 📖 P.44「本機の検出と印刷の確認」	**ネットワーク管理ガイド[印刷編]**
プリンタドライバインストールエラーメッセージ 📖 P.50「プリンタドライバインストールエラーメッセージ」	**印刷ガイド**

補足

セットアップ完了後のトラブルシューティングについては、以下のページを参照してください。
📖 P.52「トラブルシューティング」

ネットワーク設定チェックリスト

ネットワークを介してコンピュータから本機に印刷ができなかった場合は、**ネットワーク管理ガイド[印刷編]**のとおりに設定が行われているかを、本チェックリストに従って確認してください。
ここでは、**ネットワーク管理ガイド[印刷編]**で説明した印刷設定の主な設定について、チェックリストを記載しています。

Windows環境のRaw TCP印刷またはLPR印刷

No.	チェック項目	はい	いいえ	対処
1	IPアドレスのプロパティは正しく設定されていますか？	次へ ⇩	⇨	正しくIPアドレスを設定してください。
2	Raw TCP印刷は正しく設定されていますか？	次へ ⇩	⇨	正しくRaw TCP印刷サービスを設定してください。
3	LPR/LPD印刷は正しく設定されていますか？	次へ ⇩	⇨	正しくLPD印刷サービスを設定してください。
4	正しいプリンタドライバがインストールされていますか？	次へ ⇩	⇨	**印刷ガイド**を参照し、正しいプリンタドライバをインストールしてください。
5	正しいIPアドレスにRaw TCPまたはLPRポートが設定されていますか？	次へ ⇩	⇨	**印刷ガイド**を参照し、正しいポートを設定してください。
6	本機に印刷できますか？	完了	⇨	以下の項を参照し、問題を解決してください。 📖 P.49「本機で印刷できない」

Windows環境のIPP印刷

No.	チェック項目	はい	いいえ	対処
1	IPアドレスのプロパティは正しく設定されていますか？	次へ⇩	⇨	正しくIPアドレスを設定してください。
2	本機のHTTPサーバーは有効ですか？	次へ⇩	⇨	HTTPネットワークサービスのHTTPサーバーを有効にしてください。
3	IPP印刷は正しく設定されていますか？	次へ⇩	⇨	正しくIPP印刷サービスを設定してください。
4	正しいプリンタドライバがインストールされていますか？	次へ⇩	⇨	**印刷ガイド**を参照し、正しいプリンタドライバをインストールしてください。
5	IPPポートが正しいURLで設定されていますか？	次へ⇩	⇨	**印刷ガイド**を参照し、正しいポートを設定してください。
6	本機で印刷できますか？	完了	⇨	以下の項を参照し、問題を解決してください。 P.49「本機で印刷できない」

Windows環境のプリントサーバー経由印刷

No.	チェック項目	はい	いいえ	対処
1	IPアドレスのプロパティは正しく設定されていますか？	次へ⇩	⇨	正しくIPアドレスを設定してください。
2	Raw TCP印刷は正しく設定されていますか？	次へ⇩	⇨	正しくRaw TCP印刷サービスを設定してください。
3	LPR/LPD印刷は正しく設定されていますか？	次へ⇩	⇨	正しくLPD印刷サービスを設定してください。
4	正しいプリンタドライバがインストールされていますか？	次へ⇩	⇨	**印刷ガイド**を参照し、正しいプリンタドライバをインストールしてください。
5	正しいIPアドレスにRawTCPまたはLPRポートが設定されていますか？	次へ⇩	⇨	**印刷ガイド**を参照し、正しいポートを設定してください。
6	Windowsプリントサーバーは正しく設定されていますか？	次へ⇩	⇨	正しくWindowsプリントサーバーを設定してください。
7	本機に印刷できますか？	完了	⇨	以下の項を参照し、問題を解決してください。 P.49「本機で印刷できない」

NetWare環境のNovell印刷

No.	チェック項目	はい	いいえ	対処
1	IPX/SPXプロトコルは有効ですか？正しいフレームタイプが選択されていますか？	次へ ⇩	⇨	正しくIPX/SPXを設定してください。
2	適応するならば、キューベースの印刷を正常に設定しましたか？	次へ ⇩	⇨	正しくNetWareサーバーを設定してください。
3	本機をNetWare接続に設定しましたか？	次へ ⇩	⇨	正しくNetWareネットワーク設定をしてください。
4	本機にNovell印刷サービスを設定しましたか？	次へ ⇩	⇨	正しくNovell印刷サービスを設定してください。
5	正しいプリンタドライバがインストールされていますか？	次へ ⇩	⇨	**印刷ガイド**を参照し、正しいプリンタドライバをインストールしてください。
6	IPPポートが正しいURLで設定されていますか？	次へ ⇩	⇨	**印刷ガイド**を参照し、正しいポートを設定してください。
7	ネットワークコンピュータで本機が確認できますか？	次へ ⇩	⇨	クライアントコンピュータでSMBプロトコルが有効か確認してください。
8	本機で印刷できますか？	完了	⇨	以下の項を参照し、問題を解決してください。 📖 P.49「本機で印刷できない」

Macintosh環境のAppleTalk印刷

No.	チェック項目	はい	いいえ	対処
1	本機でAppleTalkが有効ですか？	次へ ⇩	⇨	AppleTalkを有効にしてください。
2	IPアドレスのプロパティは正しく設定されていますか？	次へ ⇩	⇨	正しくIPアドレスを設定してください。
3	LaserWriter 8のプリンタアイコンをクリックしたときに、本機がセレクタで選択できますか？	次へ ⇩	⇨	MacintoshクライアントでAppleTalkゾーンがサポートされていることを確認してください。
4	Macintoshコンピュータから別のネットワーク機器にアクセスしますか？	次へ ⇩	⇨	Macintoshのネットワーク資料を参照するかMacintoshテクニカルサポートに連絡してください。
5	別のMacintoshコンピュータから本機にネットワーク印刷ができますか？印刷できれば、どの設定を変更すれば印刷できるようになるか設定を比較してください。	完了	⇨	Macintoshのネットワーク資料を参照するかMacintoshテクニカルサポートに連絡してください。

Macintosh環境のLPR印刷

No.	チェック項目	はい	いいえ	対処
1	IPアドレスのプロパティは正しく設定されていますか？	次へ ⇩	➯	正しくIPアドレスを設定してください。
2	LPR/LPD印刷は正しく設定されていますか？	次へ ⇩	➯	正しくLPD印刷サービスを設定してください。
3	正しいプリンタドライバがインストールされていますか？	次へ ⇩	➯	**印刷ガイド**を参照し、正しいプリンタドライバをインストールしてください。
4	正しいIPアドレスにRawTCPまたはLPRポートが設定されてますか？	次へ ⇩	➯	**印刷ガイド**を参照し、正しいポートを設定してください。
5	本機に印刷できますか？	完了	➯	以下の項を参照し、問題を解決してください。 P.49「本機で印刷できない」

UNIX環境のLPR印刷

No.	チェック項目	はい	いいえ	対処
1	IPアドレスのプロパティは正しく設定されていますか？	次へ ⇩	➯	正しくIPアドレスを設定してください。
2	LPR/LPD印刷は正しく設定されていますか？	次へ ⇩	➯	正しくLPD印刷サービスを設定してください。
3	正しいプリンタドライバがインストールされていますか？	次へ ⇩	➯	**印刷ガイド**を参照し、正しいプリンタドライバをインストールしてください。
4	LPRポートが正しいURIで設定されていますか？	次へ ⇩	➯	**印刷ガイド**を参照し、正しいポートを設定してください。
5	本機に印刷できますか？	完了	➯	以下の項を参照し、問題を解決してください。 P.49「本機で印刷できない」

UNIX環境のIPP印刷

No.	チェック項目	はい	いいえ	対処
1	IPアドレスのプロパティは正しく設定されていますか？	次へ ⇩	⇨	正しくIPアドレスを設定してください。
2	本機のHTTPサーバーは有効ですか？	次へ ⇩	⇨	HTTPネットワークサービスのHTTPサーバーを有効にしてください。
3	IPP印刷は正しく設定されていますか？	次へ ⇩	⇨	正しくIPP印刷サービスを設定してください。
4	正しいプリンタドライバがインストールされていますか？	次へ ⇩	⇨	**印刷ガイド**を参照し、正しいプリンタドライバをインストールしてください。
5	IPPポートが正しいURLで設定されていますか？	次へ ⇩	⇨	**印刷ガイド**を参照し、正しいポートを設定してください。
6	本機に印刷できますか？	完了	⇨	以下の項を参照し、問題を解決してください。 P.49「本機で印刷できない」

本機の検出と印刷の確認

ここでは、ネットワークを介してコンピュータが本機を検出できない場合、および印刷ができない場合の問題解決方法について説明しています。

注 意

問題が解決できない場合は、サービスエンジニアまたは弊社販売店にお問い合わせください。

本機を検出できない-1

エラー詳細

本機の接続、設定を行っても、ネットワークで本機を検出できないことがあります。これは、ネットワーク設定エラーに起因すると考えられます。
以下のチェックリストに従って確認してください。

No.	チェック項目	はい	いいえ	対処
1	ネットワーク設定リストを印刷します。 プロトコル設定を調べてください。 プロトコルは正しいですか？	次へ ⇩	⇨	正しいプロトコルを設定してください。
2	設定リストを印刷します。 お使いのネットワークの環境とネットワークの設定に不一致がないことを確認します。 必要に応じてネットワークの設定を変更してください。 Windowsネットワークで別のコンピュータの検索ユーティリティを使って本機に与えた装置名を検索します。 本機が検索できましたか？	次へ ⇩	⇨	必要に応じて正しいプロトコルを設定してください。 本機を検出できたら、機器のポート設定を正しく設定してください。
3	本機と同じネットワーク上の他のコンピュータを検出できますか？	次へ ⇩	⇨	クライアントコンピュータのネットワーク設定が、本機のネットワーク設定と同じであること確認してください。
4	本機とコンピュータのハブなどのリンクLEDが作動しているか確認します。 ハードウェアコンポーネントは、正常に機能していますか？	次へ ⇩	⇨	サービスエンジニアまたは弊社販売店にお問い合わせください。

No.	チェック項目	はい	いいえ	対処
5	本機の装置名がネットワーク内で重複していないことを確認してください。 WINSサーバーやDNSサーバーのデータベースでデジタル複合機のネットワーク設定の名前と競合していないことを確認してください。 必要に応じて、本機のネットワーク設定を変更してください。 再起動後に本機がオンラインになったとき、ネットワークで本機を検出できますか？	次へ ⇩	⇨	装置のNetBIOS名を正しく設定してください。
6	複雑なサブネットで構成されているネットワーク環境の場合は、注意が必要です。 本機に使われているIPアドレスは、有効な範囲のアドレスを使用していますか？	完了	⇨	詳細については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

本機を検出できない-2

エラー詳細

本機はSNMPを使って、自動的に検出することができます。AddressBook Viewerがネットワークで本機を自動的に検出できない場合は、コンピュータでサポートするプロトコルの制限が原因だと考えられます。場合によっては、ネットワークコンポーネントの追加や更新が必要です。

以下のチェックリストに従って確認してください。

No.	チェック項目	はい	いいえ	対処
1	本機でSNMPが有効に設定されていますか？ リードコミュニティが「public」に設定されていますか？ リードライトコミュニティが「private」に設定されていますか？	次へ ⇩	⇨	SNMP(MIB)を有効にし、リードコミュニティおよびリードライトコミュニティの設定を確認してください。
2	クライアントコンピュータにインストールされているプロトコルスーツは、OS用の最新ソフトウェアに更新されているか確認してください。 お使いのネットワークがIPX/SPXプロトコルのみサポートしている場合は、最新のNovellクライアントソフトウェアがインストールされていることを確認してください。	次へ ⇩	⇨	製品のアップデートとテクニカルサポートについての情報は、ベンダのウェブサイトを参照してください。
3	本機でスタートページを印刷します。 本機でネットワークと同じプロトコルをサポートしていますか？	次へ ⇩	⇨	正しいプロトコルを設定してください。
4	必要に応じTopAccessからプロトコルを変更してください。次に変更を有効にするために本機を再起動してください。手順2を繰り返し行ってください。 装置は検出できましたか？	完了	次へ ⇩	
5	スタートページを確認してください。 IPアドレスとサブネットマスクの設定は正しいですか？	次へ ⇩	⇨	正しくTCP/IP設定を行ってください。
6	ルータが本機をフィルタアウトしていないことを確認してください。 本機のパケットのルータ処理は正しいですか？	次へ ⇩	⇨	ルータ設定を調整してください。
7	同じセグメント内の他のコンピュータで、本機を検出できますか？	次へ ⇩	⇨	以下の項を参照し問題を解決してください。 📖 P.39「ネットワーク設定チェックリスト」

No.	チェック項目	はい	いいえ	対処
8	スタートページを確認してください。 装置名はMACアドレスの部分になっていますか？	次へ ⇩	⇨	サービスエンジニアまたは弊社販売店にお問い合わせください。
9	本機に使用されているネットワークケーブル、ハブ、スイッチの状態が正常かどうか確認してください。 異常だと判断した場合は、ネットワークコンポーネントを交換してください。	完了	⇨	

本機がpingに応答しない

エラー詳細

コンピュータ側でpingコマンドを実行することにより、本機がネットワークに正しく接続されていることを確認できます。
pingコマンドを実行しても本機がコマンドに応答しない場合は、ネットワーク設定か本機の操作のどちらかに問題があります。
以下のチェックリストに従って確認してください。

No.	チェック項目	はい	いいえ	対処
1	TCP/IPプロトコルスーツがクライアントコンピュータにインストールされているか確認してください。	次へ ⇩	⇨	コンピュータのOS解説書のネットワークの項を参照してください。
2	スタートページでTCP/IPの設定が正しいか確認してください。 IPアドレスは入力されていて有効ですか？ ゲートウェイとサブネットの設定は正しいですか？	次へ ⇩	⇨	正しいTCP/IPを入力してください。
3	本機を再起動してください。 印刷したスタートページを確認してください。 TCP/IP設定は正しいですか？	次へ ⇩	⇨	設定を行うことはできません。 サービスエンジニアまたは弊社販売店にお問い合わせください。
4	本機に対して再度pingを実行してください。 本機はpingに応答しますか？	完了	次へ ⇩	
5	同じネットワーク内の別のコンピュータから本機にpingを実行してください。 応答がない場合は、本機に範囲外か無効なIPアドレスを割り当てている可能性があります。	次へ ⇩	⇨	ローカルネットワークの管理者に問い合わせて本機に有効なIPアドレスを割り当ててください。
6	同じネットワーク内の別のコンピュータからpingを実行できますか？	次へ ⇩	⇨	コンピュータのプロトコル設定のゲートウェイとサブネットマスクが正しいか確認してください。

No.	チェック項目	はい	いいえ	対処
7	装置名を変更した場合は、本機のNIC(Network Interface Card)の設定を初期値に戻すことでNICが正しく機能しているかどうか確認することができます。 本機が再起動し、スタートページを印刷したときに、装置名にNICのMACアドレスが含まれていますか？	次へ ⇩	⇨	NICが異常か、または正常にインストールされていません。サービスエンジニアまたは弊社販売店にお問い合わせください。
8	本機に使用されているネットワークケーブル、ハブ、スイッチの状態が正常かどうか確認してください。 異常だと判断した場合は、ネットワークコンポーネントを交換します。 本機にpingを実行できますか？	完了	⇨	サービスエンジニアまたは弊社販売店にお問い合わせください。

クライアントコンピュータから印刷できない

エラー詳細

ハードウェア、ネットワーク、クライアントソフトウェアを取扱説明書の指示に従って設定してもクライアントコンピュータから本機に印刷できない場合は、ハードウェアの不良、ネットワーク通信もしくは設定の問題、クライアントコンピュータ設定やドライバのプロパティ設定の誤りが考えられます。
以下のチェックリストに従って確認してください。

No.	チェック項目	はい	いいえ	対処
1	本機は正常に機能していますか？ コピージョブは正常に出力しますか？	次へ ⇩	⇨	TopAccessの「装置」タブページに表示されるエラーアイコンおよびエラーメッセージで、装置の状態を確認してください。 📖 P.57「TopAccessのエラーメッセージ」
2	TopAccessの「装置」タブページを確認してください。 ジョブに指定されているオプションは、ハードウェア構成でサポートされていますか？ サポートされていなければ、ジョブを削除し、必要なコンポーネントを設置し、再度実行してください。	次へ ⇩	⇨	サービスエンジニアまたは弊社販売店にお問い合わせください。
3	別のクライアントコンピュータからジョブを印刷することができますか？	次へ ⇩	⇨	以下の項を参照し問題を解決してください。 📖 P.49「本機で印刷できない」
4	この時点で、クライアントコンピュータ側の問題であるとほぼ断定できます。**印刷ガイド**を参照してエラー状態を解決してください。			

本機で印刷できない

エラー詳細

本機で印刷できないときは、たとえば、ネットワーク印刷サービスや本機がお使いのネットワーク環境で動作するように正しく設定されていない可能性があります。
以下のチェックリストに従って確認してください。

No.	チェック項目	はい	いいえ	対処
1	お使いのネットワークやクライアントコンピュータに合ったプロトコルが設定されていますか？ 特定のコンピュータから印刷が可能である場合は、本機の接続やハードウェアの問題ではなく、設定の問題と考えられます。	次へ ⇩	⇨	正しいプロトコルを設定してください。
2	サポートしているタイプの印刷サービスが正しく設定されていますか？	次へ ⇩	⇨	お使いの印刷環境に必要な設定か確認してください。
3	Novell印刷サービスの場合、Novell側のプリントサーバーの作成や印刷キューの設定などのネットワーク印刷設定は済んでいますか？	次へ ⇩	⇨	NetWareサーバーを設定してください。
4	Novell印刷サービスを設定した場合、PCONSOLEやNWAdminで印刷ジョブを確認できますか？	次へ ⇩	⇨	これらのユーティリティの操作方法については、Novell PCONSOLEまたはNWAdminの説明書を参照してください。
5	本機のゲートウェイとサブネットマスクの設定が、印刷をしようとしているクライアントコンピュータのネットワークのゲートウェイに含まれていますか？	次へ ⇩	⇨	正しくTCP/IPを設定してください。
6	ネットワーク上の他のサービスや通信が正常で予期した結果を得られますか？	完了	⇨	ネットワークの資料を参照するかネットワークの問題を診断するユーティリティを使って調査してください。

プリンタドライバインストールエラーメッセージ

Windows NTファイルをコピーしてください

エラー詳細
プリンタポートダイアログから誤ったポートタイプが選択された。

対処方法
1. プリンタの追加ウィザードが終了するまで[キャンセル]をクリックします。
2. プリンタフォルダで「プリンタの追加」をダブルクリックし、プリンタの追加ウィザードを再度起動します。ポートの選択画面で「ローカルポート」を選択し、プリンタの追加を行います。

クライアントソフトウェアCDが必要です

エラー詳細
プリンタの追加を行っているときに、ディスク使用からプリンタを選択せず、プリンタの一覧からプリンタを選択した。

対処方法
1. プリンタの追加ウィザードを終了します。
2. プリンタフォルダで「プリンタの追加」をダブルクリックし、プリンタの追加ウィザードを再度起動します。プリンタの選択画面で「ディスク使用」をクリックします。
3. 「現在のドライバを使う」を選択して、現在のドライバのコピーを追加するか、またはインストールするプリンタのINFファイル(*.inf)のあるサブディレクトリを開きINFファイルを選択し、プリンタの追加を行います。

クライアントCDに*.DRVファイルがありません

エラー詳細
プリンタの追加を行っているときに、ディスク使用からプリンタを選択せず、プリンタの一覧からプリンタを選択した。

対処方法
1. プリンタの追加ウィザードを終了します。
2. プリンタフォルダで「プリンタの追加」をダブルクリックし、プリンタの追加ウィザードを再度起動します。ドライバを指定するときは、「ディスク使用」をクリックします。
3. インストールするプリンタのINFファイル(*.inf)のあるサブディレクトリを開きINFファイルを選択し、プリンタの追加を行います。

指定された場所にはハードウェア情報がありません

エラー詳細
ドライバをインストール中にINFファイルを指定したパス名が長すぎる。または、パス名の文字数が多すぎる。

対処方法
ローカルドライブにINFファイルを含むディレクトリをコピーし、インストールを行います。

このポートは現在プリンタが使っているので、削除できません

エラー詳細
ポートを削除しようとしたとき、ドライバが開いているか、印刷中か、もしくはポートが他のドライバで使用されている。

対処方法
ポートを削除する前に、すべての印刷ジョブが完了しているかを確認します。それでも削除できない場合は、すべてのアプリケーションを終了し削除してください。また、ポートが他のドライバで使用されていないかを確認してください。他のドライバで使用されている場合は、そのドライバのポートを変更してからポートを削除します。

現在のプリンタ設定は正常ではありません

エラー詳細
インストールが正常に完了していないため、ドライバ設定が正しく設定されなかった。

対処方法
ドライバを削除し、CD-ROMから再インストールしてください。

トラブルシューティング

ここでは、下表に示した、ネットワーク印刷セットアップ後のトラブルシューティングについて説明します。（これらは、本機の他の取扱説明書から転記したものです。）

注 意

セットアップ時のトラブルシューティングについては、以下のページを参照してください。
P.39「ネットワーク印刷セットアップ時のトラブルシューティング」

項目	転記元の取扱説明書
ハードウェアエラー • 一般的なエラー	本書特有の掲載項目です。転記元はありません。
印刷を実行できない • クライアントエラー（Windowsプラットフォーム） • クライアントエラー（Macintoshプラットフォーム）	**印刷ガイド**
プリンタドライバエラー	**印刷ガイド**
TopAccessのエラーメッセージ	**設定ガイド[印刷編]**

ハードウェアエラー

ハードウェアエラーとして次のようなエラーが考えられます。
- システムボード、ケーブル、コネクタの不良あるいは設置不良
- 本機の標準あるいはオプションユニットの不良や誤動作
- システムソフトウェアや本機ファームウェアの破損や老朽化

注 意

エラーがコピー操作に関する原因であると判断した場合は、**取扱説明書[コピー編]**を参照して問題の解決に当たってください。

一般的なエラー

スタートページを印刷しない

エラー詳細

スタートページ印刷を有効にしたが、本機の電源を入れてもスタートページを印字しない場合は、ハードウェアエラーであると考えられます。サービスエンジニアまたは弊社販売店にご連絡ください。

印刷ジョブを出力しない

エラー詳細

適当でないドライバのプロパティがセットされたなど、ソフトウェアエラーが原因である可能性があります。ただし、どのコンピュータからも印刷ジョブが出力できない場合は、ハードウェアエラーであることが考えられます。
以下のチェックリストは、エラーの原因と問題の解決に関する情報を探すのに役立ちます。

No.	チェック項目	はい	いいえ	対処
1	すべての接続するクライアントコンピュータからの印刷が禁止されていませんか？	次へ ⇩	⇨	以下の項を参照し問題を解決してください。 📖 P.44「本機の検出と印刷の確認」
2	PCONSOLE、Print Managerなど他の印刷監視ユーティリティから印刷ジョブを目視できますか？	次へ ⇩	⇨	以下の項を参照し問題を解決してください。 📖 P.44「本機の検出と印刷の確認」
3	エラーメッセージから問題を特定し解決することはできますか？	次へ ⇩	⇨	以下を参照し、問題を解決してください。 📖 P.54「印刷を実行できない」 📖 P.55「プリンタドライバエラー」 📖 P.57「TopAccessのエラーメッセージ」
4	本機に印刷できますか？	完了	⇨	サービスエンジニアまたは弊社販売店にお問い合わせください。

印刷を実行できない

注 意

このエラーは、ハードウェアの故障、ネットワーク接続やネットワーク設定の不具合によって発生する可能性があります。クライアント側の障害と判断する前に、ハードウェアまたはネットワークに障害がないかを管理者にお問い合わせください。

以下のチェックリストを参照して、問題の原因と実行すべき解決方法を特定してください。

クライアントエラー（Windowsプラットフォーム）

No.	チェック項目	はい	いいえ	対処
1	印刷ポートは正しいですか？	完了	⇒	📖 P.55「不当な印刷ポート」

クライアントエラー（Macintoshプラットフォーム）

No.	チェック項目	はい	いいえ	対処
1	作成した本機が、セレクタに表示されますか？	完了	⇒	**印刷ガイド**の「プリンタをインストールする（Mac OS 8.6/9.x）」を参照してください。

プリンタドライバエラー

不当な印刷ポート

エラー詳細
クライアントコンピュータのプリンタドライバが誤ったネットワークのポートに割り当てられている場合、最新ジョブキューに表示されず、印刷も行われません。

対処方法
1. コントロールパネルからプリンタフォルダを開きます。
2. 本機プリンタアイコンを右クリックします。
3. 表示されたショートカットメニューから「プロパティ」を選択します。
4. オペレーティングシステムに合わせて、以下のタブを選択します。
   - Windows 98/Me/2000/XP/Server 2003：[詳細]タブを選択し、プリンタまたはNovellキューを選択します。
   - Windows NT 4.0：[ポート]タブを選択します。新しいポートを追加し、プリンタに割り当てます。
5. プリンタへのネットワークパスおよび装置名が正しいかを確認します。
6. [全般]タブを選択し、[印字テスト]をクリックして、正しく印刷が行われるかを確認します。

コマンドラインオプションが処理されない

エラー詳細
すべての印刷オプションは、印刷ジョブのはじめに本機へと送信されます。印刷ファイルがすでにプリントコマンドを含む場合は、そのプリントコマンドで設定したプリントオプションを上書きして印刷を行います。たとえば、印刷ファイルがA4サイズを指定している場合、lpコマンドでA3サイズを指定しても、印刷ファイルはA4サイズで印刷されます。

対処方法
印刷する文書のプロパティを再設定し、印刷ファイルを作成します。lpコマンドでオプション設定をせずに印刷ファイルの印刷を行います。

プリンタ設定の取り込みに失敗した

エラー詳細
プリンタのプロパティにアクセス中に、システムが「プリンタ設定の取り込みに失敗しました」を表示した。

対処方法
プリンタドライバは本機と通信できません。本機が動作しているかを確認してください。動作していない場合は、本機の電源を入れます。TopAccessを経由して本機に接続します。接続できない場合は、本機を再起動します。それでもなお失敗する場合は、プリンタドライバポートの割り当てを確認し、正しく割り当て直してください。

PS3ドライバで印刷したが、期待した結果が出力されない

エラー詳細
PS3プリンタドライバを使用してAdobe Acrobatなど印刷時にPostScriptコードを独自に作成するアプリケーションから印刷する場合は、以下の印刷オプションは正常に機能しないことがあります。その場合は、「アプリケーションのPostScriptを優先」を無効にして印刷を行ってください。

- 手動倍率
- 用紙サイズ
- 用紙タイプ
- 表紙挿入
- 裏表紙挿入
- マガジンソート
- Nin1
- 効果タブの全機能
- 画質タブの全機能

対処方法
PS3プリンタドライバで「PostScript設定」ダイアログボックスの「アプリケーションのPostScriptを優先」を無効にして印刷してください。

[フォント]タブ、[構成]タブがグレーアウトして操作できない

エラー詳細
[フォント]タブ、[構成]タブがグレーアウトして操作できない。

対処方法
コンピュータにプリンタドライバの設定を変更する権限を持ったユーザでログインしていない場合、[フォント]タブ、[構成]タブの操作を行うことができません。AdministratorあるいはPower Userでログインしてください。

TopAccessのエラーメッセージ

TopAccessの画面上に表示されるアイコンとメッセージにより、本機で発生した警告やエラーの状況を確認します。アイコンとメッセージの一覧を掲載していますので、それぞれの該当項目を参照してください。

TopAccess「装置」タブページ：

1. アイコン表示欄

この場所にアイコンが表示されます。詳細は以下を参照してください。

📖 P.58「アイコン一覧」

2. 警告欄

この場所にメッセージが表示されます。詳細は以下を参照してください。

📖 P.59「メッセージ一覧」

アイコン一覧

- プリンタエラー

  このアイコンは下記の場合に表示されます。
  - トレイから用紙を取り除く必要がある場合
  - 推奨トナーを使用していない場合（エラーの解除方法については、**取扱説明書［コピー編］**の「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。）

- カバーオープン

  カバーを閉じる必要がある場合に表示されます。印刷を再開するために閉じてください。

- トナー切れ

  トナーの交換が必要な場合に表示されます。
  エラーの解除方法については、**取扱説明書［コピー編］**の「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。

- 用紙切れ

  カセットを閉じる必要がある場合、またはカセットの用紙が切れている場合に表示します。（用紙切れを起こしても、印刷ジョブを終了する必要はありません。自動選択オプションを選択している場合は、別のカセットから用紙を給紙し印刷、コピーを続行します。）エラーの解除方法については、**取扱説明書［コピー編］**の「画面にメッセージが表示される」を参照してください。
  用紙切れ発生時、本体の操作により現在の印刷ジョブをキャンセルすることもできます。印刷ジョブのキャンセル方法は、以下を参照してください。
  設定ガイド［印刷編］
  第3章「印刷の中止とフォントリスト印刷（本体）」
  📖「印刷ジョブをキャンセルするには」

- 用紙つまり

  本機のどこで用紙つまりが発生したかにより表示が異なります。用紙つまりが発生したと考えられる場所が図示されます。エラーの解除方法については、**取扱説明書［コピー編］**の「紙がつまったときは」を参照してください。

- サービスコール

  サービスコールを必要とするエラーが発生したことを示します。サービスエンジニアまたは弊社販売店へ連絡してください。

メッセージ一覧

TopAccessメッセージ	対処方法
フロントカバーが開いています - カバーを閉じて下さい。	フロントカバーを閉じてください。
給紙カバーが開いています - カバーを閉じて下さい。	給紙カバーを閉じてください。
転写／搬送ユニットが開いています - カバーを閉じて下さい。	転写／搬送ユニットを閉じてください。
自動両面ユニットのカバーが開いています - カバーを閉じて下さい。	自動両面ユニットのカバーを閉じてください。
給紙所で紙詰まりです - 用紙を取除いて下さい。	用紙を取り除いてください。
プリンタ内で紙詰まりです - 用紙を取除いて下さい。	用紙を取り除いてください。
排紙所で紙詰まりです - 用紙を取除いて下さい。	用紙を取り除いてください。
自動両面ユニットで紙詰まりです - 用紙を取除いて下さい。	用紙を取り除いてください。
ブラックトナーが空です - トナーを補給して下さい。	**取扱説明書 [コピー編]** を参照し、トナーを交換してください。
自動両面原稿送り装置異常です - サービスエンジニアに連絡して下さい。	サービスエンジニアまたは弊社販売店へ連絡してください。
自動両面原稿送り装置のアライメント異常です - サービスエンジニアに連絡して下さい。	サービスエンジニアまたは弊社販売店へ連絡してください。
自動両面原稿送り装置のモータ異常です - サービスエンジニアに連絡して下さい。	サービスエンジニアまたは弊社販売店へ連絡してください。
自動両面原稿送り装置のI/F異常です - サービスエンジニアに連絡して下さい。	サービスエンジニアまたは弊社販売店へ連絡してください。
プリンタエラーです - サービスエンジニアに連絡して下さい。	サービスエンジニアまたは弊社販売店へ連絡してください。
プリンタ給紙異常です - サービスエンジニアに連絡して下さい。	サービスエンジニアまたは弊社販売店へ連絡してください。
プリンタ排紙異常です - サービスエンジニアに連絡して下さい。	サービスエンジニアまたは弊社販売店へ連絡してください。

東芝デジタル複合機
クイックスタートガイド［印刷編］

GA-1190J

<開発・製造元>

東芝テック株式会社

<販売元>

東芝テックビジネスソリューション株式会社

6LH25285000
R061120C9902-TTEC
Ver03　2008-06